

2013年(平成25年)

7/25

No.1036

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人

発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8
(東京都トラック総合会館)

☎(03) 3359-6251 (代表)

☎(03) 3359-4134 (広報部)

【ホームページアドレス】<http://www.totokyo.or.jp/>

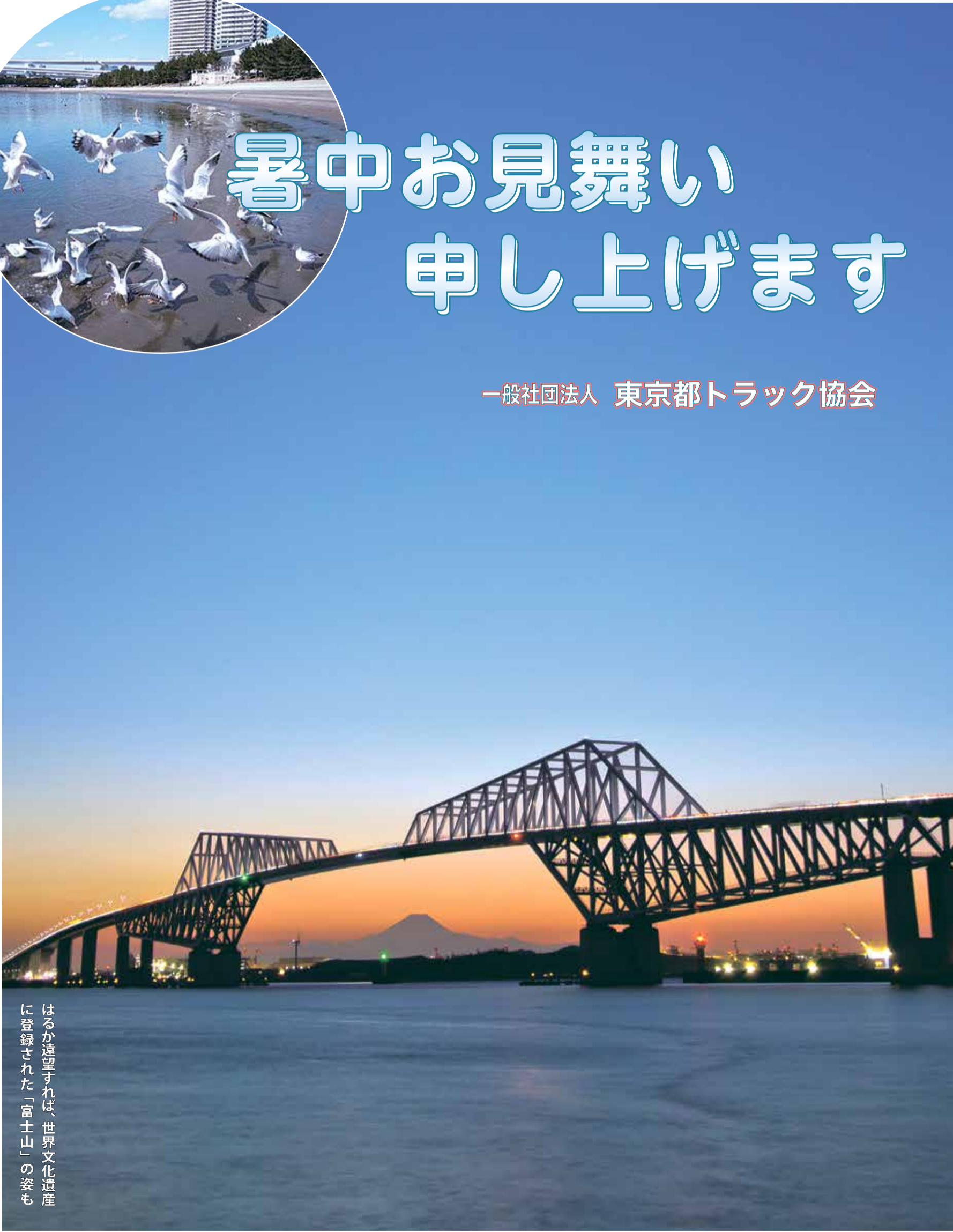


暑中お見舞い 申し上げます

一般社団法人 東京都トラック協会

東京湾岸における物流の大動脈の一翼を担う「東京ゲートブリッジ」

はるか遠望すれば、世界文化遺産
に登録された「富士山」の姿も



夏季特集

6・7面 … 東ト協/会員事業者「目線」でサポート施策を拡充
(8面 … 東ト協契約保養所・レジャー施設一覧)

「貨物輸送評価制度」の意義

東京都が今年度から、148社と、1社を除きトラック運送事業者(緑ナンバー)の燃費向上と、それによるCO₂削減への取り組みを評価する「貨物輸送評価制度」を本格実施し、7月1日に評価結果を公表した。

結果は、評価認定事業者149社のうち、東京都トラック協会の会員事業者がグリーン・エコプロジェクト(GEP)参加146社ほか2社の合計

もしれない。何より、この評価制度が、さらには、都としてこれら事業者の選択利用を促していく方針だ。

注目されるのは、都環境局が新たな自動車CO₂削減対策として、自家用より格段に燃費効率の高い輸送活動を展開する営業用トラックの利用促進、つまり「自営転換」を

環境「優良」事業者と推奨

受注機会拡大のメリットが

既に、運送業務を営む事業者は、GPNでは、事業経営に大きなメリットをもたらす可能性があるだけに、その意義は大きいといえる。

安全・環境対策への取り組みが正当に評価され、事業経営にプラスに作用するとなれば、事業者のさらなる取り組みを促すことになる。名実ともに、そうした仕組みになることを期待したい。

(Y)



全ト協

乗務車両と免許範囲の確認を 違反事案受け再発防止を要請

全日本トラック協会は、7月19日、各都道府県トラック協会に対して「免許種類と運転可能な車両の車検証等による確認の徹底について」を通知

し、中型車両にかかわる無免許運転の防止徹底を呼びかけた。

中型運転免許を所持していない運転者に、運転送される事案が発生した(物損事故で違反が発覚)。



全ト協ではこれを重く見て、運転させる車両と運転者が所持する免許範囲の適合状況について、車検証などにより確実にチェックするよう呼びかけ、再発防止の徹底を求めた。

業界では、かねて中型運転免許の要件を見直し、普通免許の運転範囲を車両総重量6・5t未満まで引き上げるよう要望してきているが、こうした免許制度にかかわる違反や事故が頻発する

取り組み、成果を上げて、それが、必ずしも発注する側の荷主企業などに評価されないというジレンマが、事業者にはあった。

しかし、都の評価制度やGPNのガイドラインによる選択利用を推奨する仕組みが、目論見どおりに運用・機能すれば、事業者にとっては受注機会拡大が期待できる。

国土交通白書

若者の入職が減少傾向 事業者数ほぼ横ばいに

国土交通省はこのほど、「国土交通白書2013」を発表した。

13(平成24年度)年次報告をまとめた。第一部は「若者の暮らしと国土交通行政」として、若者の働き方など暮らし方の変化について分析し、第二部では「国土交通行政の動向」として各分野の



動向について、政策課題ごとにまとめている。

第一部では、若者の働き方と就業意識の変化に伴い、運輸業や建設業への入職者数(35歳未満)が減少傾向にあり、特に運輸業では平成12年を100とした場合、23年は55・4と半分近くに減少している。

これに伴い、運輸業では24年における40歳未満の就業者の割合が31・3%まで低下し、全産業平均を大きく下回る。

また若者の運転免許保有率についても、20歳未満の保有率は23年には16・4%まで低下しており、特に、東京では7・1%と極めて低い状況。トラック運送業界では若年運転者の減少が顕著だが、今後、さらに深刻化する可能性があることを示している。

第二部では各分野の動向について報告。この中で貨物自動車運送事業に関するのは、事業者数が長期にわたり増加していたが、20年度以降、新規参入と退出の事業者数が拮抗し、約6万3千者とはほぼ横ばいで推移していると指摘。経営状況については、景気低迷に伴う荷動きの減少や、軽油価格の高騰などで厳しさを増しているとした。

今後の施策に関しては「トラック産業の将来ビジョンに関する検討会」のワーキンググループがまとめた報告書の提言に基づき、事業参入時の安全基準強化や運送取引における荷主との間の契約書面化の推進、適正化事業の充実などを推進していることを記述している。

今年度「トラックの日」ポスターデザイン募集

全日本トラック協会は、平成25年度「トラックの日」(10月9日)広報用ポスターのデザインコンテスト応募作品を募集している。締め切りは8月20日(必着)。

デザインは、トラック輸送産業が国の経済と国民生活を支えていることを表現したもので、「10月9日はトラックの日」と「トラックは生活(くらし)と経済のライフライン」の2つの文言などを記載すること。

応募作品の中から、グランプリ(1作品)には賞金50万円を贈る。グラフィック作品は「トラックの日」ポスターデザインに採用し、今年10月から約1年間使用する。

応募要領の詳細は全ト協ホームページで。▽問い合わせ先 全ト協総務部広報室(03・5323・7242、受付時間は土日曜・祝日を除く午前10時~午後1時~5時)。

交通情報

八重洲・宝町各陸橋補修工事で車線規制
中央区・昭和通りの八重洲陸橋・宝町陸橋長寿工事が行われているもので、工事期間は来年1月下旬予定まで。

面・新橋方面の地下道は上下線とも各1車線規制が行われている。建設後約50年を経過し老朽化したことから、補修・補強工事が行われているもので、工事期間は来年1月下旬予定まで。

五輪招致PR 講演会を開催

関東運輸局と東京商工会議所は7月23日、千代田区の東商ビル「国際会議場」で2020年オリピック・パラリンピックの東京招致PRを目的とした講演会を開催した。

9月7日の開催都市決

定が迫る中、講演会では東京2020年オリピック・パラリンピック招致委員会が、これまでの招致活動や今後の活動などについて説明。引き続き、明治大学専門職大学院長・公共政策大学院ガバナンス研究科長の市川宏雄教授が「オリピック・パラリン



2020年オリピック・パラリンピックの東京招致PRを目的とした講演会を開催した。

夏の多客期を迎え テロ対策徹底を

国土交通省自動車局は、夏期の多客期(7月20日~8月31日)におけるテロ対策の徹底について、

7月1日付で全日本トラック協会などに通達し、

7月1日付で全日本トラック協会などに通達し、会員に周知・徹底するよう求めた。

トラック運送関係の対策は次のとおり。

▽営業所・車庫内外の巡回▽終業後のドアロックの徹底▽車両、身分証

明書、制服などの管理および盗難・紛失時の警察への連絡の徹底▽荷送りにあつた場合は、荷物の状態に応じて速やかな引き取り、警察への連絡など適切に対応▽営業所などで不審な荷物を発見した時は、触れないようにするとともに、荷物の状態に応じ警察への連絡など適切に対応▽放射線物質など危険物輸送における安全管理を徹底▽テロ発生時の通報・連絡・指示体制の整備。

要旨のステッカーを作成・配布し、注意を呼びかけてきた。このため、今回の違反事案を受け、改めて会員事業者に確認の徹底を呼びかけていくこととしている。



より多くから寄附促す効果が

東ト交通遺児助成財団 寄附金の税額控除対象法人に

東京都トラック交通遺児等助成財団(会長・大日付で、同財団に寄附した人に対する税額控除対象法人に認定された。

同日付で税額控除対象法人の要件を満たしているとの証明書を交付されたもので、証明書の有効期間は5年間。

税額控除認定は、公益法人の中でもより公益性の高い法人であることを示すとともに、小口の寄附に対する減税効果が大きいことから、より多くの人から寄附を促すことが期待できる効果がある。

このため、この税額控除認定のハードルは高く、東京都内の公益社団法人・公益財団法人490団体のうち、わず

小規模企業活性化法が 成立・公布

先の通常国会で成立した「小規模企業の事業活動の活性化のための中小企業基本法等の一部を改正する等の法律」(小規模企業活性化法)が6月21日に公布され、一部を

除き、公布後3か月以内

中小企業庁

「中小企業施策利用ガイドブック」

25年度版

中小企業庁はこのほど、中小企業に対する各種施策の概要を紹介した「平成25年度版中小企業施策利用ガイドブック」を作成した。ガイドブックでは、東日本大震災や復興特別貸付や重点ネットワークといった、重点施策である震災対策や資金繰り支援策などをはじめ、雇用調整助成金や経営承継法による支援措置など、経営・財務各分野の各種支援策について紹介。また、これら支援策に関する情報提供窓口なども掲載している。

ガイドブックは、中小企業庁ホームページ(http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/g_book/h25/)からダウンロード可能。

なお、全日本トラック協会はホームページで、運送事業者のための支援策の概要などについて紹介している。

か24団体、4.9%と少ない。具体的には、個人が税額控除対象の公益法人に寄附した場合、寄附額から2千円を差し引いた額の40%が税額控除(所得税額の25%が限度)される。

例えば、税額控除対象の公益法人に1万円寄附した場合、32000円が所得税から控除される計算になる。

また、東ト協の意見は、荷主側に発注書を出させる法律改正(罰則を含む)で対応すべきとし、

厚生労働省はこのほど、腰痛予防対策指針を改訂した。腰痛が休業4日以上職業性疾患の約6割と多い上、近年、社会福祉施設での腰痛発症が大幅に増加していることなどを踏まえ、平成6年策定の指針を19年ぶりに改訂した。

指針を改訂したもので、主な改訂内容は、腰痛予防のためのリスクアセスメントや、これを組織的・継続的に推進するための労働安全衛生マネジメントシステムの手法について記述したほか、一

近代化基金融資の貸出金利が7月10日から0.05%引き上げられ、1.35%になった。長期プライムレートの引き上げに伴うもので、4月以降、連続して上昇している。

運輸 点描

運送取引の書面化

全日本トラック協会や東京都トラック協会などが7月10日、国土交通省が実施したトラック運送取引の書面化に対する意見募集に応じ、意見を提出した。全ト協は、書面化を推進することには賛同したが、事業者や荷主に対する周知が不十分として、事業者に交付を義務付けることには反対し、来年3月施行というスケジュール案も「拙速」とした。東ト協も、荷主に発注書を出させる法律改正を行うべきとし、実運送事業者に負担となるような省令改正には反対とした。これを受けて国交省は、業界側が求めている実証実験を行うほか、7月に予定していた省令改正の公布を見送る考えを示しているが…。

全ト協が国交省に提出した意見によると、書面化の推進については賛同したが、トラック運送事業者と荷主などに対する周知が現状では不十分として、運送事業者による運送引受書の交付義務付けに反対した。

書面化の周知と浸透を図るためには、書面化推進ガイドラインを活用すべきとし、来年3月施行という現行のスケジュール案についても拙速だと指摘した。

また、標準貨物自動車運送約款で荷主に対して運送状況の交付を求めると、主等に対して実効性が上がらない」とし、法律改正により、荷主などに義務付けるべきと主張した。

このほか、荷主から実運送事業者に至る、すべての取引における書面化が必要だとし、実証実験を行って問題を整理した上で、ガイドラインを発出するよう求めた。

東ト協の意見は、荷主側に発注書を出させる法律改正(罰則を含む)で対応すべきとし、先行して対応すべき」と指摘し、書面化については「多層構造の弊害の解消に結びつくのな導入・施行には反対」と、こちらも強く反対を訴えた。

その理由として東ト協は、運送契約の選択権は荷主にあるため「実運送事業者から(書面化を)申し出ることは、仕事を失うことともなりかねない」と、荷主に対して運送事業者の立場が弱い点を指摘し、ガイドラインを徹底することが極めて現実的だと指摘した。

東ト協の意見ではさらに、「そもそも業界の要望は標準運賃の設定であり、まずこれを先行して対応すべき」と指摘し、書面化については「多層構造の弊害の解消に結びつくのな導入・施行には反対」と、こちらも強く反対を訴えた。

「実運送事業者に負担となるような省令改正には反対であり、拙速な導入・施行には反対」と、こちらも強く反対を訴えた。

その理由として東ト協は、運送契約の選択権は荷主にあるため「実運送事業者から(書面化を)申し出ることは、仕事を失うことともなりかねない」と、荷主に対して運送事業者の立場が弱い点を指摘し、ガイドラインを徹底することが極めて現実的だと指摘した。

東ト協の意見ではさらに、「そもそも業界の要望は標準運賃の設定であり、まずこれを先行して対応すべき」と指摘し、書面化については「多層構造の弊害の解消に結びつくのな導入・施行には反対」と、こちらも強く反対を訴えた。

そのためには、運送契約における力関係を考慮し、荷主などに対する強制力を持った形で書面化を進める必要があるのではないか。

そのためには、運送契約における力関係を考慮し、荷主などに対する強制力を持った形で書面化を進める必要があるのではないか。

そのためには、運送契約における力関係を考慮し、荷主などに対する強制力を持った形で書面化を進める必要があるのではないか。

業界、義務付けに反対 国交省、7月公布見送りへ

カメラは見ていた。その瞬間を!

YAZAKI

ドライブレコーダー

を付けてみませんか?

ご希望がございましたら、ご連絡下さい。

矢崎エナジーシステム 特約販売店

世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600
板橋(営) 03-5916-3557
ホームページ <http://www.setagaya-yss.co.jp>
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

部の作業についてはチェックリストや作業標準の作成例、ストレッチング方法など、職場で活用できる事例も掲載している。

Gマーク認定制度

25年度 認定申請 東京都内の申請389件 新規124件で20件増加

平成25年度の安全性優良事業所認定制度(Gマーク認定制度)の申請受付が7月1日から12日まで行われ、東京都内のトラック運送事業者からの申請受理件数は389件だった。

東京都貨物自動車運送適正化事業実施機関(東京都トラック協会)のまとめによると、新規申請は前年度より20件多い124件。更新申請は初回更新169件、2回目更新96件で合計265件だった。更新申請は前年度より46件少ないが、今



の徹底や交通事故防止の観点から、適正化事業の巡回指導や各支部研修会などでGマークの積極的な認定取得を呼びかけ、相談対応などに当たってきた。

特に今年度は、本部会場(東ト総合会館)だけでなく、多摩支部会場(三多摩自動車会館)でも説明会や個別の事前相談会を行い、会員事業者の認定取得促進に努めてきた。

Gマークの認定取得は近年、取得可能な事業所の取得が一巡したことなどから、新規申請は頭打ち傾向にあったが、こうした取り組み努力により、新規申請の増加につながったものとみられる。

東ト協では当面の目標として、Gマーク認定取得率25%の達成を目指しており、引き続き、会員事業者の認定取得をサポートしていく方針だ。



ITスキル向上へ

東ト協は教育研修事業の一環として7月9・10日(A日程)と11・12日(B日程)、東ト総合会館6階研修室で、運送業におけるITスキル向上のためのパソコンセミナーを開催した。1日だけの受講を含め、A・B日程合わせて延べ41人が参加した。

会員事業者の経営者・管理者および従業員を対象に開催したもので、参加者1人1台のパソコンを使いながら、実習形式で基礎から初級レベルの研修を実施した。

初日は、IT活用の基礎として「Excel講座」を実施し、基本操作や表作成など初級レベルの研修を行った。

パソコンセミナー開催

2日目はExcelによる自社オリジナルの見積書・請求書の作成など初級レベルの研修を実施した。さらに、普及活用が進む「タブレット(iPad)のビジネス活用講座」として、タブレットの操作体験を行うとともに、実際のビジネスでの活用方法などについて研修した。



7月1～15日

- 1日 事務局部長会▽サポーター事業
- 2日 事故防止委員会正副委員長会議▽同委員会▽総務小委員会
- 3日 物流経営士課程▽サポーター事業▽東京都「貨物輸送評価制度」認定発表セレモニー
- 4日 タンクトラック専門部会通常総会



8月1～15日

- 2日(金) 14時30分～15時30分 協正副会長会議(東ト総合会館)▽15時30分～16時30分 同常任理事会(同)

- 5日 東ト協交通遺児等助成基金チャリティゴルフ実行委員会▽広報小委員会▽サポーター事業
- 8日 事務局部長会▽取扱事業・積合専門部会通常総会▽同部会研修会▽東京高速道路交通安全協議会通常総会▽同懇親会
- 9日 パソコンセミナー(A)▽物流経営士課程▽東京都物流経営士課程試験問題及びカリキュラム検討会議▽サポーター事業(10日)▽グリーン・エコプロジェクトセミナー
- 12日 サポーター事業
- 13日 東ト協ドライバークンテスト学科競技▽東ト協ドライバークンテスト検討小委員会
- 10日 関東・甲信越重量専門部会通常総会▽同部会研修会▽東京運輸支局街頭検査に協力
- 11日 青年部支部研修活動助成金説明会・情報通信員会議▽関東トラック協会専務理事連絡会▽パソコンセミナー(B)▽12日

25年度 経営診断受診助成

申請受付8月～来年2月末 Gマーク営業所に優遇助成

東ト協

所(Gマーク認定事業所)の場合、優遇措置として増額助成し、「総合的な経営診断」は10万円、「経営改善相談」は3万円を上限に助成する。

申請手続きは「経営診断受診申込書(様式1、東ト協ホームページにも掲載)を本部企画課に持参もしくは郵送で申し込は310万円。総合的な経営診断」本部企画課に連絡することは8万円を上限と。

東京都トラック協会は、全日本トラック協会が実施する平成25年度経営診断受診促進事業の助成申請の受付を行う。受付期間は8月1日から26年2月28日まで(予算枠に達した時点で締め切る)。

会員事業者を対象に、全ト協または各都道府県ト協が推薦する中小企業経営診断士などによる「総合的な経営診断」(ステップ1)と、この結果をベースに経営改善に関する助言を行う「経営改善



もの。「全ト協標準経営診断システム」の診断受診が要件。

予算総額(全国)は310万円。「総合的な経営診断」は8万円を上限に診断費用(税別16万円)の2分の1、「経営改善相談」(診断費用は宿区四谷3の1の8、税別5万円、診断士の交通費が別途必要)は2万円を助成する。

▽申し込み・問い合わせ先 東ト協本部企画課 (〒160-0004新宿区四谷3の1の8、03-3359-6253、祝日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時/正午～午後1時を除く)。

全国で5,982事業所 新規申請は過去最少に

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関(全日本トラック協会)によると、平成25年度安全性優良事業所認定制度(Gマーク認定制度)の申請状況は、全国で5,982事業所からの申請を受理した。

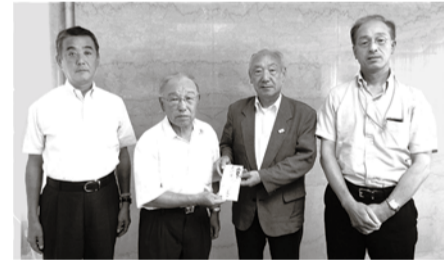
このうち、新規申請数は前年度より296事業所少ない1,924事業所となり、過去最少だった。一方、更新申請についても、今年度は3回目の更新に該当する事業所がなかったため、前年度より1,840事業所少ない4,058事業所と大幅に減少した。更新申請の内訳は、初回更新が2,499事業所、2回目更新が1,559事業所だった。

全ト協では今後、申請基準に基づき申請書類などを厳正に審査した上で、12月中に今年度のGマーク事業所を認定・公表する予定。

寄附

東京都トラック交通遺児等助成財団に次の方々から寄附がありました。

- ▽三支部 葛飾・足立・江戸川チャリティゴルフ会 写真(左)は古屋芳彦副会長に寄付金を手渡す野口敏男氏(左から2人目)と相楽俊一郎氏(左端)と小川和美氏(右端)



◇台東支部(松本勝彦支部長) 青年部(山本明徹部長)

新会員

- 16時 ロジスティクス研究会正副本部長会議(同)▽18時 同納涼会(明治記念会館)
- 5日(月) 17時 物流専門紙記者懇談会(ヒルトン東京)

- ◆品川支部 大翔トランスポート 株式会社 江東区新木場3の9の6▽03-5534-0665▽一般貨物(けん引車8台、被けん引車25台)
- ◆練馬支部 株式会社黒真物流 練馬区石神井台6の17の302▽03-3921-5469▽一般貨物(普通車10台、小型車1台)
- ◆深川支部 株式会社ファイティ

お悔やみ 申し上げます

杉澤 誠氏(杉澤運輸社長・多摩支部)7月9日、多臓器障害のため死去、74歳。通夜は7月14日、告別式は同15日に府中の森市民聖苑で。喪主は妻 八寿枝さん。

1ℓ当たりの軽油価格 (東ト協調ペ)		購入価格は、購入に関する諸要因 (数量・支払条件・地域ほか)により 多少の幅があります(消費税込み)。	
☆スタンド	124.0~119.1円	平均=121.35円	6月分 (東ト協調ペ)
☆ローリー	115.0~108.4円	平均=110.80円	
☆元売り発行カード	127.5~111.8円	平均=119.18円	
☆ディーラー発行カード	125.5~110.8円	平均=116.48円	

軽油の価格

東ト協燃料燃料委員会(志村正之委員長)は7月19日、東ト総合会館で平成25年度第1回委員会を開催。軽油価格が高止まり

燃料価格問題をテーマに

石油情報センター・前川氏が価格体系や需要動向について講演

東ト協 資料燃料委員会

りしている中、日本エネルギー経済研究所の前川忠研究理事(石油情報センター調査役)を講師に招き、石油製品の価格決定の仕組みや今後の需要・価格動向などについて説明を受けた。



志村委員長はあいさつで「燃料価格は3月をピークに少し下がったが、再び原油価格が100ドルを超え、軽油価格も高止まりで推移している。7月の価格は値上げとの情報も入っている」と再上昇への懸念を示した。

その上で、自民党トラック輸送振興議員連盟などに要望している燃料高騰対策に関して「参議院選挙後に、具体的にどんな政策措置が出てくるか期待している」と述べた。

この後、講師の前川氏が「最近の石油情勢とエネルギー革命による影響」と題して講演。世界的な石油需要や原油価格

動向について説明した上で、国内の需要動向や価格決定の仕組みなどについて解説した。

国内の石油製品需要は、東日本大震災の影響により電力需要の大幅な増加や、復興需要に伴う軽油需要の増加などを要因に、最近3年間の販

売量は前年を上回っているが、基本的には省エネの推進や燃料転換などの構造的な要因により、減少傾向と指摘。

資源エネルギー庁が6月にまとめた今後5年間の需要見通しを示し、29年度燃料油需要(電力用除く)は、24年度実績見込み比8.8%減、軽油は5.4%減と減少傾向を辿る見込みとした。

一方、最近の価格動向について、2週連続の値上がりとなり再び上昇傾向と指摘した上で、価格決定方式について解説。

20年に市場連動型の新卸価格改定方式が導入された後、22年以降、元売りが大幅な収益悪化を背景に価格体系を一部見直し、「ブランド料」の引き上げや数量インセンティブを拡大した新体系に移行しているとした。

これにより、元売りの収益は改善したが、販売業者は需要減退と価格競

争の激化により、流通マージンはもとより元売りの分のマージンさえ、必ずしも転嫁できていない状況と指摘した。

また、シエールガスの今後の展望に関しては、米国の邦人企業関係3プロジェクト合計で29年以降、年間最大約1500万トが輸入される見込

みと説明。ただ、採掘に伴う微小地震などの問題が発生しているとも指摘した。

講演後の質疑では、志村委員長が円高時にも軽油価格がなかなか下がらない状況について質問し、元売りの対応に改めて疑問を呈した。

任期満了に伴う役員改選では鎮目隆雄部会長、高橋勝紀副部会長を再任し、副部会長に高山秀一氏(鈴与シンワ物流)を新選した。

今年度事業計画は、交通事故の撲滅をはじめ、環境問題への対応、適正運賃収受に向けた施策を推進する。またセメントの柔軟性ある輸送の確保や専用車両の効率的な運行の観点から、繁忙地域への一時的な移転が認められるように、関係省庁に対して全日本トラック協会セメント部会と協働

して要望することを検討する。このほか、業界を取り巻く情勢に即した研修会を開催する。

総会後に研修会を行い、東ト協の井出廣久常務理事が、軽油価格や交通事故発生状況など、当面する諸問題について講演した。

東ト協 専門部会 総会



セメント専門部会

専用車両の効率運行に関する要望を検討

セメント専門部会は6月19日、東ト総合会館で平成25年度通常総会を開催し、24年度事業報告・決算と25年度事業計画・予算、部会規約の一部改正を審議・承認した。

今年度事業計画は、交通事故の撲滅をはじめ、環境問題への対応、適正運賃収受に向けた施策を推進する。またセメントの柔軟性ある輸送の確保や専用車両の効率的な運行の観点から、繁忙地域への一時的な移転が認められるように、関係省庁に対して全日本トラック協会セメント部会と協働

して要望することを検討する。このほか、業界を取り巻く情勢に即した研修会を開催する。

総会後に研修会を行い、東ト協の井出廣久常務理事が、軽油価格や交通事故発生状況など、当面する諸問題について講演した。

総会後、研修会を行い、東ト協の井出廣久常務理事が安全対策の強化などについて講演した。

都庁・区役所専門部会

法令遵守を徹底し 輸送秩序の確立へ

都庁・区役所専門部会(黒沼共栄部会長)は6月20日、神奈川県箱根町のホテル河鹿荘で平成25年度通常総会を開催し、24年度事業報告・決算と25

年度事業計画・予算、部会規約の一部改正などを審議・承認した。

今年度事業計画は、交通事故の撲滅をはじめ、環境問題への対応、適正運賃収受に取り組むとともに、安全性の向上に対する意識を高めるため、安全性優良事業所(Gマーク)の認定取得を推進

する。また、地方公共団体に よる競争入札において、届出運賃・料金を逸脱した過度の値引きによる公平性を欠いた契約が行われないように、社会保険の加入などコンプライアンスを徹底している事業者が、適正な運賃・料金で応札できる輸送秩序の確立に努める。

今年度事業計画は、危険物運搬車両の横転や火災などの重大事故防止に努めるとともに、コンプライアンスの徹底を図り、特に「危険物荷卸し時相互立ち会い推進一斉キャンペーン」などにより、相互立ち会いの確実な実施を推進する。また、災害・事故発生時における対応の強化を図るとともに、危険物輸送車両の運行適正化を推進する。

鉄骨・橋梁専門部会

新部会長に江澤氏 諸課題への対応推進

鉄骨・橋梁専門部会は6月24日、東ト総合会館で平成25年度通常総会を開催し、24年度事業報告・決算と25年度事業計画・予算、部会規約の一部改正を審議・承認した。

任期満了に伴う役員改選を行い、新部会長に江澤恵二氏(江東運送)を選任した。副部会長には宇川俊樹氏(京橋運送)を新選し、島清貴氏を再任した。退任の吉本昌且部会長は相談役に就任。

今年度事業計画は、交通事故撲滅や環境問題への対応、適正運賃収受に取り組むとともに、鉄骨・橋梁輸送をめぐる課題への対応を推進。積載物の

取扱事業積合専門部会

新部会長に井上氏 情報共有化を推進

取扱事業・積合専門部会は7月8日、千代田区の主婦会館プラザエフで平成25年度通常総会を開催し、24年度事業報告・決算と25年度事業計画・予算などを審議・承認した。

任期満了に伴う役員改選を行い、新部会長に井上和英氏(豊多摩運送)を選任するとともに、副部会長には遠藤正志氏(丸福運輸)を新選した。また、石川英樹副部会長を再任した。

今年度事業計画は「安心・安全の確保」や「環境問題への対応」を図るための施策を推進する。また、部会員のニーズに即した各種講演会や研修

タンクトラック専門部会

危険物の荷卸し時 相互立ち会いを推進

タンクトラック専門部会は7月4日、千代田区

選を行い、新部会長に井上和英氏(豊多摩運送)を選任するとともに、副部会長には遠藤正志氏(丸福運輸)を新選した。また、石川英樹副部会長を再任した。

引き続き、研修会を行い、東ト協の神戸秀雄役員待遇が、「トラック産業に係る取組作業部会」での検討課題などについて講演した。

~DR・EMS・デジタコ~ 環境安全対策機器 展示・説明会 8月9日に開催

東京都トラック協会は8月9日、東ト総合会館(新宿区四谷3丁目)で平成25年度環境安全対策機器説明会および展示会を開催する。

展示会は、午前11時から午後5時まで、4階会議室で開催(常設展示のため、開催時間中は随時、参加可能)。

DR(ドライブレコーダー)やEMS(エコドライブ管理システム)、デジタルタコグラフなどの環境安全対策用の各種機器を展示・紹介する。

出展予定メーカーは、KYBトロンデュール、富士通テン販売、堀場製作所、矢崎エナジーシステム、データテック、ヨシオの各機器メーカー。

あわせて午後2時から、7階大会議室でこれら環境安全対策機器およびグリーン・エコプロジェクトに関する説明会を開催する。

▽問い合わせ先=東ト協環境部(☎03-3359-3617)。説明会への参加申し込みは、8月6日までに、申込書をFAX(03-3359-6674)送信。

今年度事業計画は、交通事故撲滅や環境問題への対応、適正運賃収受に取り組むとともに、鉄骨・橋梁輸送をめぐる課題への対応を推進。積載物の

事故防止緊急対策を実施中
右左の安全確認を

事故防止緊急対策を実施中
右左の安全確認を

事故防止緊急対策を実施中
右左の安全確認を

事故防止緊急対策を実施中
右左の安全確認を



前川氏



江澤氏



井上氏

会員事業者「目線」でサポート施策を拡充

東ト協

「会員重視」「支部重視」の協会運営を推進

東京都トラック協会は、会員事業者の事業経営をサポートするための施策を一段と拡充し、その活用を呼びかけている。社会的要請として避けて通れない課題である、安全・環境対策の推進を各種補助・助成制度などで支援するとともに、厳しい事業環境を乗り切るための金融支援などを実施。公的機関による支援措置に関する情報なども提供している。従来からのこれら支援策に加え、昨年度から初任運転者特別講習事業を始め、今年度は健康起因事故防止対策の一環として、新たに定期健康診断受診費用の一部助成も行う。大高「夫会長が掲げる「会員重視」「支部重視」の方針に基づき、積極的に会員サポート施策を展開しているもので、従来に増して会員「目線」に立った施策を強化・拡充していく方針だ。

事業経営支援



初任運転者特別講習

☆会員サポート事業

昨年度から、協会職員が会員事業者を訪問して協会事業に関する意見・要望を聞くとともに、事業経営上の問題について相談に応じる「会員サポート事業」を展開。会員から出された意見・要望は、可能な限り、協会施策に反映していく方針。

この「会員サポート事業」の一環として、昨年度から開始したのが初任運転者特別講習事業。法令で義務付けられている初任運転者などに対する特別な指導（6時間以上）を、協会が代行する形で講習会を実施している。

東ト協は適正化事業の一環として、事業経営におけるコンプライアンス徹底と安全性向上の観点から、会員事業者の安全性優良事業所（GMマーク）認定取得をサポート。適正化事業の巡回指導などで積極的な認定取得を呼びかけるとともに、毎年度の認定申請に先立ち、制度の概要

事業経営支援から人材養成まで

初任運転者講習、健診助成も

交通安全対策

☆安全装置導入助成

都内に使用の本拠を置く事業用トラックに、新たに装着する安全装置導入（リース可）に対し、全ト協が助成している。

今年度の対象装置は①後方視野確認支援装置②呼吸吹込み式アルコール・インターロック③IT点呼に使用する携帯型アルコール検知器（まだ対象装置がなく、決定し次第、東ト協ホームページ等で周知する。助成額は各装置ごとに1万円、1事業者7台まで助成する。

☆SAS検査助成

都内の営業所に勤務する運転者などを対象に、指定検査機関で睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査受診費用を、全ト協と東ト協が助成している。

対象検査は、SASスクリーニング検査のうち健康保険適用外の①第1次検査（簡易アンケートによるチェック、解析判定）②第2次検査（パルスオキシメーターなどによる簡易スクリーニング検査）。助成額は、事業者30人まで1人4000円（全ト協2500円/東ト協1500円/3618）。

☆健診受診助成

国土交通省が今年度から、運輸事業振興助成交付金による定期健康診断受診料に対する助成を認めたことから、各支部主催の集団健診や個別実施の健診を含めて1事業者30人上限とし、1人1000円助成する。（ただし、会費納入車両数まで）

☆SDコンテストの参加費助成

警視庁が実施しているセーフティドライブ（SD）・コンテスト（毎年10月～翌年3月末）への参加促進のため、今年度はチーム参加に対する運転記録証明書交付手数料（1人630円）助成枠を、前年度より2000人分増やし1万4000人に拡大する。同コンテスト参加により、運転者の安全意識の向上に役立ち、事故防止にも効果があることから、助成枠を拡大し参加促進を図っている。

☆省エネ対策用機器導入補助

車種別補助額一覧 (単位:万円)

車種	通常車両の価格クラス	関係機関別・補助額 (上限額)		
		国土交通省	東京都 (中小事業者)	トラック協会 (国交省+都+トラック協会) (全ト協分含む)
CNGトラック (廃車を伴う新車購入)	2トン	80.6	40.3	10.0
	4トン	302.9	151.4	10.0
CNGトラック (新車のみ購入)	2トン	80.6	26.8	10.0
	4トン	302.9	100.9	10.0
CNGトラック (改造)	2トン	80.6	26.8	15.0
	4トン	302.9	100.9	15.0
ハイブリッドトラック (廃車を伴う新車購入)	2トン	78.0	39.0	9.8
	4トン	269.7	134.8	33.8
ハイブリッドトラック (新車のみ購入)	2トン	78.0	26.0	9.8
	4トン	269.7	89.9	33.8

注：国土交通省の補助額については、「廃車を伴う新車購入の場合」と「新車のみ購入の場合」により、補助割合が異なる。

環境対策



グリーン・エコプロジェクトセミナー

☆低公害車導入補助

都内を使用の本拠とする車両総重量2.5t超の事業用低公害トラック導入に対して補助している。国などの協調補助が前提。対象車両は①CNGトラック②ハイブリッドトラック、の新車新規登録車。使用過程車のCNG改造も対象。今年度の車種別補助額は、左表のとおり（購入・リースも同額。なお、ハイブリッドトラック導入補助は1事業者30台まで）。

☆省エネ対策用機器導入補助

都内を使用の本拠とする事業用トラックに、新たに省エネ対策用機器を導入する場合、補助を行っている。

福利厚生対策

☆労務相談・講習会

事故防止狙いとした定期健康診断の受診助成や、SASスクリーニング検査助成は、労務厚生事業の一環だが、これらに加え、従来から

☆24時間健康相談

会員事業者の従業員やその家族を対象に、「こころ」と体の健康相談ができる窓口として「東ト協健康相談」(24

☆物流経営士課程

東ト協は、昨年10月末で解散した東京都トラック人材養成等財団が行っていた人材養成事業を引き継ぎ、「物流経営士課程」をはじめ各種研修・講習会などを実施し、業界の次代を担う経営者や経営幹部、および管理職などの人材育成を進めている。

人材養成



「物流経営士課程」修了式

安全・環境対策の推進を後押し

金融支援

☆近代化基金融資

東ト協は、会員事業者を対象とした地方近代化基金融資制度として、利子補給による長期・低利融資を実現

☆資金繰り支援融資

売上高減少など状況が悪化している中小事業者が、長期・低利の経営安定資金

※各支援策の補助・助成額や要件などは、平成25年度の場合

S用からR用各車載器は合わせて1事業者20台まで、②は1事業者5台まで。

☆GEEP参加者補助

東ト協が環境対策のメイン事業として推進するグリーン・エコプロジェクト（GEEP）参加事業者、車両に対して、参加インセンティブとして各

種補助制度を設けている。具体的には①グリーン経営認証取得促進補助（新規5万円・更新3万円）②最新規制適合トラック導入補助（小型6万円・中型10万円・大型18万円）③ホームページ新規作成補助（6万円）

参加登録料やセミナー受講料などを含めて、費用負担なしで参加可能。

東ト協契約保養所一覧

東京都トラック協会では福利厚生対策事業の一環として、会員事業所の従業員とその家族が優待料金で利用できる契約保養所・レジャー施設を順次拡充しており、今年度は新たに「東京サマーランド」と「大江戸温泉物語」と契約した。利用の申し込みはそれぞれの窓口へ。

夏の行楽・保養にご利用を!!

保養所	連絡先	利用方法
あじろ (保養所) 静岡県熱海市下多賀大西ヶ洞 25-1 (JR 伊東線・網代駅から徒歩 8 分)	東京トラック事業健康保険組合 ☎ 03-3264-2361	「総務課」☎03-3264-2361へ電話予約。受付は利用希望日の2か月前の同日から。
トーカ熱海 (保養所) 静岡県熱海市春日町 14-9 (JR 東海道本線・熱海駅から徒歩 5 分)	東京貨物運送健康保険組合 ☎ 03-3359-8162	「健康管理係」☎03-3359-8162へ電話予約。受付は利用日の2か月前の月の10日午前10時から。
東京トラック事業厚生年金基金「菅平保養所」 長野県須坂市大字仁礼字峰の原 3153-675 (長野新幹線・上田駅から車で約 30 分)	東京トラック事業厚生年金基金 ☎ 03-3221-1261	年金基金「事務所」(☎ 03-3221-1261)へ電話予約。受付は利用日の前月5日午前9時から。
ニュー・グリーンピア津南 新潟県中魚沼郡津南町秋成 12300 (上越新幹線・越後湯沢駅から宿泊者専用バスで約 50 分)	津南高原開発 ☎ 03-5946-2361、 ☎ 025-765-4611	ニュー・グリーンピア津南首都圏予約センター(☎ 03-5935-2361)へ電話予約。
グリーンピア大沼 北海道茅部郡森町赤井川 229 (JR 函館本線・大沼公園駅から送迎バスで約 15 分)	グリーンピア大沼 ☎ 03-5688-4611、 ☎ 01374-5-2277	グリーンピアセンター(☎ 03-5688-4611)または同ホテル(☎ 01374-5-2277)へ電話予約。
ダイワロイヤルホテルズ (北海道から沖縄まで 26 か所)	大和リゾート ☎ 03-5214-2171、 ☎ 043-291-9691	大和リゾート東日本営業部(☎ 03-5214-2171)、または同千葉営業所(☎ 043-291-9691)へ電話予約(問い合わせは希望ホテルへ)。
リゾートホテル マホロバ・マインズ三浦 神奈川県三浦市南下浦町上宮田 3231 (京急・三浦海岸駅から無料送迎バスですぐ)	四季の自然舎 ☎ 0120-046-891	「東京予約センター」(☎ 0120-046-891)へ電話予約。
東急ホテルズ・ホテル東急ビズフォート (北海道から宮古島まで全国 48 か所)	東急ホテルズ ☎ 03-3477-6547	①東急ホテルズの契約法人サイト(http://www.tokyuhotels.co.jp/ja/biz/)へアクセス②右上の「契約法人メニュー」をクリック③「法人会員番号」に「301503447」、「パスワード」に「301503447」を入力



▲あじろ



▲トーカ熱海



▲グリーンピア大沼



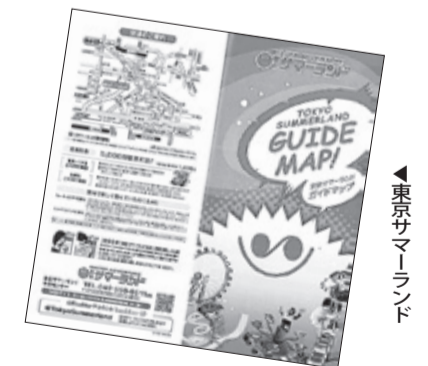
▲マホロバ・マインズ三浦



▲東急リゾート

レジャー施設	連絡先	利用方法
東京ディズニーランド・リゾート 千葉県浦安市舞浜 1-1 (JR 京葉線・新浦安駅そば)	マジックキングダムクラブ ☎ 047-305-5043 ※ 会員カードで割引あり	「マジックキングダムメンバーシップカード」を窓口で提示すれば、専用ワンデーパスポートを割安で購入できる。
富士急ハイランド (テーマパーク) ハイランドリゾート 山梨県富士吉田市新西原 5-6-1 (富士急行線・富士急ハイランド駅そば)	FUJIYAMA 倶楽部 ☎ 0120-364-229	① FUJIYAMA 倶楽部 HP (http://www.fujikyuu.co.jp/club/member.html)へアクセス②「利用証明書の発行」をクリック③「ユーザーID」に「truck」、「パスワード」に「2295」を入力④優待券をプリンターで印刷し窓口で提示
東京サマーランド 東京都あきる野市上代継 600 (JR 五日市線・秋川駅からバスで約 10 分)	東京サマーランド ☎ 042-558-6511	
東京お台場大江戸温泉物語 東京都江東区青海 2-6-3 (東京臨海新交通臨海線 [ゆりかもめ]・テレコムセンター駅そば)	大江戸温泉物語 ☎ 03-5500-1126	
大江戸温泉物語浦安万華郷 千葉県浦安市日の出 7-3-12 (JR 京葉線・新浦安から無料送迎バスで約 10 分)	大江戸温泉物語 ☎ 047-304-4126	

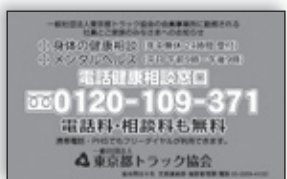
ディズニーランド 特別イベント実施中
東ト協では、ディズニーリゾートをはじめ各種レジャー施設と会員契約を結んでおり、いずれも通常より割安料金で利用できる。なかでも、東京ディズニーランドでは今年で30周年を迎え、特別プログラム「ザ・ハピネス・イヤー」を実施中。



▲東京サマーランド

★申し込みは、各保養所および各レジャー施設へ 問い合わせ先 東ト協施設管理課 ☎03-3359-4133★

東ト協「健康相談窓口カード」



保養所利用の
会員証代わりに

東ト協はこのほど、「電話健康相談窓口」の案内および契約保養所・レジャー施設を紹介したカードを作成し、各支部を通じて配布している。カードは3つ折り、名刺入れサイズのもの。健康相談窓口と契約保養所・レジャー施設の一覧を掲載。保養所・レジャー施設の利用に当たり、契約会員証の代わりに窓口で提示す

れば、優待料金で利用できる。東ト協は会員事業者・従業員に対する福利厚生対策として、24時間電話健康相談を拡充し、あわせて契約保養所・レジャー施設も増えたことから、4月1日の「一般社団法人」への移行を機に、これらを簡便に紹介したカードを作成した。

第34回 東ト協ドライバー・コンテスト

学科競技に86人参加、上位38人が実科検定に



東京都トラック協会は7月13日、東ト総合会館で第34回東ト協ドライバー・コンテストの学科競技を行い、この結果、成績上位の38人が各部門の実科検定に進み、日頃の運転技能などを競うことになった。

学科競技には最年長53歳から最年少23歳の運転者86人が参加。最高得点(百点満点)は98点(4ト部門で1人)。部門別の平均得点は2トが75.1点、4トが80.0点、11トが78.3点、女性性が64.8点、トレ

ーが81.8点だった。学科競技の結果、2ト・4ト・11ト部門各10人、女性・トレラー部門各4人が実科検定に出場することになった。



学科競技の上位入賞者(ゼッケン番号順/実科検定出場選手)

部門	選手名	所属事業所	支部
2ト	森 茂行	㈱ハナワトランスポート	中央
	河田 智	㈱ハナワトランスポート	中央
	奥井 忠仁	アサヒロジ㈱	港
	日置 恵史	天野運送㈱	品川
	永清水 淳利	イヌイ倉庫パレションズ㈱	足立
	福山 勝一	イヌイ倉庫パレションズ㈱	足立
	土屋 将行	㈱東日本環境アクセス	足立
	岩崎 清人	多摩運送㈱	多摩
	鈴木 輝	南ケーズライン	多摩
	小山 晃志	㈱ハナワトランスポート	中央
4ト	馬 上 敦	日本通運㈱	港
	高橋 博	日本通運㈱	港
	曾根 健太郎	日本通運㈱	港
	藤原 慶喜	日本通運㈱	港
	高橋 正喜	日本通運㈱	港
	鴨志田 和憲	日本通運㈱	港
	宇田川 智亮	日通東京運輸㈱	港
	杉山 浩一	日通隅田川運輸㈱	墨田
	乙津 剛	多摩運送㈱	多摩
	倉 知 仁志	日本郵便輸送㈱	千代田
11ト	山下 謙一	㈱ライフサポート・エガワ	千代田
	山崎 恵一	ヤマト運輸㈱	中央
	福田 三三夫	ヤマト運輸㈱	中央
	三浦 卓	ヤマト運輸㈱	中央
	小原 啓太	日本通運㈱	港
	唐木 春生	日通東京運輸㈱	港
	中山 肇	日本ロジテム㈱	品川
	小林 亨	首都圏日立物流サービス㈱	深川
	佐々木 伸浩	西濃運輸㈱	全流協
	石川 薫	ヤマト運輸㈱	中央
女性	小林 絵理湖	㈱ハナワトランスポート	中央
	樋口 裕	マルシン運輸㈱	江戸川
	神山 麻美	㈱ウインローダー	多摩
トレラー	佐藤 肇	日本通運㈱	港
	是川 達也	日本通運㈱	港
	八手 康広	マルシン運輸㈱	江戸川
	有 泉	ビューテックローリー㈱	多摩

深川支部・城東支部合同事故防止大会

SDコンテスト 優秀事業所に

大高会長から表彰状

東ト協深川支部(鎮目隆雄支部長)と城東支部(鈴木健之支部長)は7月4日、江東区住吉のテ

ィアラこうとうで合同事故防止大会を開催。平成24年度セーフティドライ

バー(SD)・コンテストの優秀事業所表彰などを

行うとともに、大会宣言は「運輸事業の基本は安全・安心。一朝一夕でできるものではなく、日々

の積み重ねが大事。今後努力を続けていただきたい」とあいさつ。

江森副会長は「今年には表彰状が贈られることになった。これは東ト協が

一丸となってコンテストに取り組むという意気込みを示したものであり、その重みを胸にこれから



大会では冒頭、鈴木城東支部長があいさつし、参加した管理者・従業員などに

対して「これからも各事業所で事故ゼロ、労働災害ゼロに向けて取り組んでいただき

たい」と述べた。また、SDコンテストで優秀な成績を収めた深川・城東両支部を讃えた

上で、「無事故・無違反する深川支部(55チー

ム275人)と城東支部(82チーム410人)の各優秀事業所を表彰。江森副会長が表彰

状、鎮目・鈴木各支部長が記念品を手渡した。大会では東京運輸支局輸送部門の関根肇首



席運輸企画専門官、警視庁城東警察署の永井敏夫交通課長、亀戸労働基準監督署の大久保

修第二方面主任監督官、陸災防東京支部会の関口誠陸運災防指導員がそれぞれ事故防止をテーマ

に講話。関根氏は、監査時の指摘事項として最も多いのが点呼関係と説明し、着実な実施を求めた。

つとして事故防止に取り組み、特に「交差点事故の防止を徹底するとともに、会員の第一当事者死亡事故を昨年より1件で

も少なくすることを目標としている」と一層の事故防止の徹底を求めた。

その上で、参加の各運送業界の社会的地位向上を図る観点からも極めて

意義がある」と激励した。トレラー部門の実科検定は、3500会員事業所

定は既に7月23日、松戸2ト部門は東ト協大会

市の日立物流松戸研修所

のみに、これ以外の各部門は、コンテスト結果を踏まえ、10月に実施される全国トラックドライバー・コンテストに出場

する東京都代表選手を選考・決定する。

東ト協海上コンテナ専門部会(種田光男部会長)はこのほど、東京港全コンテナターミナル(CT)における据置型放射線検出器の運用に伴うト

ラック運送事業者および運転者の対応について、部会事に適切に対応するよう要請した。

東京港CTの放射線検査への対応を通知

「家族葬」から「一般葬」まで
大切な人へ...ありがとう
心の花束
ISO9001 審査登録
—テレモア—
家族葬
0120-57-1121
人の心 日本文化を守る
品質保証の国際規格 ISO9001 審査登録 (JIS規格サービス)
テレモアつくば 担当: 石田

東京高速道路交通安全協議会

第31回通常総会



大高会長を再任

輸送の安全と効率化を目指す

東京高速道路交通安全協議会は7月8日、東ト総合会館で第31回通常総会を開催し、平成24年度事業報告・決算と25年度事業計画・予算を承認・決定した。また、任期満了に伴う役員改選を行い、大高一夫会長(東京都トラック協会会長)をはじめ全役員を再任した。

大高会長は「今年度事業計画は引き続き、会員事業者や高速道路を利用するドライバーに対して、交通安全意識の高揚と交通事故防止に向けて遵守すべき事項の周知を図るため、広報活動や研修会・講習会、街頭指導活動などを実施する。具体的には交通事故防止と交通マナー向上のための広報用パンフレットやチラシなどを作成し、春・秋の全国交通安全運動をはじめ、全運動を促進し、交通事故の多発時に配布するなど、広報活動を軸として展開する。」

役員改選では大高会長をはじめ、古屋芳彦(東ト協副会長)・瀬戸薫(全国物流ネットワーク協会会長)・荻野隆義(東京ハイヤー・タクシー協会副会長)・石井健児(日本自動車ターミナル代表取締役専務)・戸井田昌久(スバル興業道路関連事業本部専務)・小林浩明(信号器材常務取締役執行役員)・椎名幸子(東京都中央卸売市場輸送協力会長)の各副会長、綿引正明専務理事(東ト協専務理事)を再任。

総会では、警視庁高速道路交通警察隊の木村俊治隊長、東京運輸支局の小竹壽朗支局長、首都高速道路の安藤憲一常務執行役員が来賓あいさつ。木村氏は、高速道路の交通事故発生状況について「事故件数、死者数などは前年同期比で減少しているが、人身事故件数、事業用貨物自動車の物件事故が増加するなど、予断を許さない状況」と注意を促した。また小竹氏は「都内の事業者の皆さまは安全意識が高く、積極的に事故防止に取り組んでいる」と評価。安藤氏は「首都高速では雨天時に約5倍の接触事故が発生している」と注意を求めた。

この後、戸井田副会長が「警視庁の新たな目標『交通事故連続減少 交通事故死者数×チャレンジャー1・150』をはじめとした交通事故防止対策に積極的な協力し、安全で快適な交通社会の実現に向け、その目的達成のための歩みを確実に進めていかなければならない」と交通安全宣言を読み上げ、採択した。

事故防止の徹底へ 改めて注意喚起を

今年の東ト協会理事 業者が第一 当事者となつた都内における交通事故は、7月20日現在で5件。幸い、5月中旬以降、会員一当死亡事故は発生していないが、前年同期は1件だっただけに、これを大きく上回る警戒を要する事態にあることに変わりはない。

都内(警視庁管内)における事業用貨物自動車に関与した死亡事故発生状況 (平成25年7月20日現在)

年	死亡事故件数		
	総件数	うち会員関与	会員関与のうち一当
平成24年	13(35)	5(13)	1(9)
平成25年	22	6	5
増減数	9	1	4

※東ト協が「トラック事故速報」の方法で会員に通知している件数を手集計したもの。平成24年の()内は、年間件数。

とりわけ、会員一当死亡事故は1件を除き、いずれも交差点で起きている。折しも、夏の行楽シーズンを迎え交通渋滞などが懸念される上、暑い日が続く、運転業務に従事するドライバーにとって、厳しい環境の中で業務に当たらなければならぬ時期となる。

それだけに、点呼時などに繰り返し安全確認の徹底を指導し、注意喚起する必要がある。

事故防止の陣頭に立つ江森東副会長(事故防止

警視庁管内

上期の交通事故 死者数や増加

警視庁がまとめた都内の交通事故発生状況(1~6月累計、概数値)によると、発生件数は2万339件で前年同期比11・0%減と前年を大きく下回っているが、死者

東京労働局管内

道路貨物運送業 死傷災害1.7%増

東京労働局管内の労働災害発生状況(1~5月累計、速報値)によると、道路貨物運送業における死傷災害(休業4日以上)は298人で前年同期比5人、1・7%増加している。ただ死亡災害は発生していない(前年同期は3人)。

管内全体の死傷災害は2841人で同41人、1・4%減少し、死亡災害は13人と半減している。この中で、道路貨物運送業の死傷災害は小幅ながら増加していることから、改めて労災防止を徹底する必要がある。

関交協の自動車共済

自賠償 + 自動車共済

セット契約割引実施中!!

詳しくは、関交協・営業推進部
☎03-5337-1753



自動車共済の掛金が割引になります!



トラックの自動車事故損害賠償と交通事故防止

関交協

関東交通共済協同組合

関交協

検索

全ト協 Gマーク制度PRへ ラッピングトラック 全国規模で走行



**国交省で
パネル展示**

全ト協は、安全性優良事業所認定制度(Gマーク認定制度)の広報・PR活動の一環として、7月18日から24日までの1週間、国土交通省(中央合同庁舎3号館)1階展示コーナーに同制度の概要や目的を紹介したパネルやパンフレットを展示した。

同制度は、荷主企業など利用者がより安全性の高い事業者を選択しやすくなるものであり、業界全体の安全性向上を目指す取り組みであることなどを紹介。あわせてトラック輸送が生活と経済のライフラインとして、重要な役割を果たしていることをアピールした。



カードロッカー 書類や資材の保管に ぜひご利用ください!!

東京都トラック協会は、江戸川区臨海町(葛西トラクターミナルそば)に立体自動倉庫式の「東ト協カードロッカー」を保有しており、会員事業者は割安料金で利用することができます。

カードロッカーは、コンテナ(容積8㎡=間口2m×奥行2m×高さ2m)532個を格納可能。コンテナの管理・出し入れはすべてコンピューター制御で行い、操作も簡単。IDカードと暗証番号によりコンテナを呼び出すと、



自動的に1階のピックアップルームに出できます。プライバシーが守れる上、監視装置によりセキュリティ面も万全です。

【問い合わせ先】
東ト協施設管理課
☎03-3359-4133

【年末年始の営業時間】
▷年末=12月29日(土)まで通常営業
12月30日(日)午前8時~午後3時
12月31日(月)午前8時~正午
▷年始=1月4日(金)から通常営業
(1月1日~3日休業)

東ト協カードロッカー概要

- ◆所在地 江戸川区臨海町3-1-1 (首都高速湾岸線「葛西」から約1.5km)
- ◆営業時間 午前8時~午後8時 (原則として年中無休(年末年始を除く))
- ◆利用料金
会員・月額 13,650円 (消費税込み)
継続割引 年額・実質 150,150円
保証金 13,000円

アクセル君



全日本トラック協会は、安全性優良事業所認定制度(Gマーク認定制度)の認知度向上に向けて、同制度のシンボルマークである「Gマーク」のデザインを施したラッピングトラックを7月中旬から順次、全国規模で走行させる。

全ト協は昨年度から、首都圏近郊で東京都トラック協会の会員事業者を中心に、12社の協力により合計36台のラッピングトラックを走行させた。

今年度は、各都道府県トラック協会と連携して対象地域を全国に拡大し、新たに30台を順次走行させ、同制度の広報・PRを行う。

なお、これらに加えて3府県ト協が自主的な取り組みとして、各会員事業者の協力を得てラッピングトラックを走行させる。

全ト協 18回全国事業者大会

催。会場はホテルさつぼろ芸文館・ニトリ文化ホール・ロイヤル。また記念講演会では、YOSHIMIの勝山良美代表取締役(オーナーシエフ)が「ゼロから創る発想がこれからの経営だ」と題して、また国土交通省自動車局の講師がトラック運送業界の課題などをテーマに講演する予定。

安全対策・経営基盤の強化をテーマに分科会

全ト協は10月9日、札幌市で第18回全国トラック運送事業者大会を開催する。午後1時から全体会議・分科会討議および記念講演会などを行い、午後6時から懇親会を開催する。

2分科会は「トラック業界の経営基盤の強化について」をテーマに、パネルディスカッションを行う。

向動ファイル
◇6月分◇

●東ト協 東京都議会の山加朱美警察・消防委員長に対して「駐車対策に関する要望書」を提出し、営業用トラックに対する駐車規制の緩和などを要望する(7日)

●東ト協 東京都議会の山加朱美警察・消防委員長に対して「駐車対策に関する要望書」を提出し、営業用トラックに対する駐車規制の緩和などを要望する(7日)

●東ト協 東京都トラック協会、今年度第1回輸送委員会を開催。国土交通省自動車局の加賀至貨物課長らが出席し、運送契約の書面化推進の方針について説明・意見交換を行う(4日)

●関東運輸局と関東経済産業局、燃料価格高騰に伴う運賃への適正な転嫁に向けて、共同で関東商工会議所連合会に対して適正取引の推進に関する緊急協力要請を行う(6日)

●消費税転嫁対策法、公布される。転嫁拒否行為に対しては正指導を行うとともに、転嫁・表示方法の決定に関する共同

●全日本トラック協会の強化などが狙い(14日)

●政府、今後5年間の物流施策・行政の指針となる新「総合物流施策大綱(2013~2017)」を閣議決定。物流システムの効率化に向けて、荷主と物流事業者による連携した取り組みや、事業の構造改善などを盛り込む(25日)

●社会資本整備審議会、国土幹線道路部会、高速道路の維持管理・更新や料金制度などに関して中間答申。更新費用負担について、料金徴収期間の延長を検討すべきとし、現行の料金水準を前提とする場合「10~15年度の延長が目安と提言(25日)」

●全ト協、第88回通常総会を開催。星野良三会長を再任し2期目がスタートする(28日)

ポケット

歩き遍路は早立ち早終い

歩きながら、弥次喜多道中のように「お江戸日本橋七つ立ち」を地で行くのだと実感しました。大雑把にいつ、その頃、日本橋をたつと高輪で夜が明けて「提灯を消す」であり、夜は真っ暗闇になるため、午後3時から4時頃の早めの旅籠到着という旅のイ

歩きながら、弥次喜多道中のように「お江戸日本橋七つ立ち」を地で行くのだと実感しました。大雑把にいつ、その頃、日本橋をたつと高輪で夜が明けて「提灯を消す」であり、夜は真っ暗闇になるため、午後3時から4時頃の早めの旅籠到着という旅のイ

歩きながら、弥次喜多道中のように「お江戸日本橋七つ立ち」を地で行くのだと実感しました。大雑把にいつ、その頃、日本橋をたつと高輪で夜が明けて「提灯を消す」であり、夜は真っ暗闇になるため、午後3時から4時頃の早めの旅籠到着という旅のイ



四国遍路紀行 ちよつと一服 第8回

ルポライター 飛鳥井 恭司

歩き遍路の一日は、早朝に立出し、午後4時頃には宿に着くという「早立ち早終い」が普通です。元気がうちに「距離をかせぐ」ためです。1日25から30歩歩くようにするには、どうしても午前中(昼食前)に20歩前後は歩くようになります。

そのため、朝5時前に準備をし、6時頃(泊まる所)につけて違いますが、朝は朝食を取って、それから、程なく出発という毎日でした。

歩きながら、弥次喜多道中のように「お江戸日本橋七つ立ち」を地で行くのだと実感しました。大雑把にいつ、その頃、日本橋をたつと高輪で夜が明けて「提灯を消す」であり、夜は真っ暗闇になるため、午後3時から4時頃の早めの旅籠到着という旅のイ

2020年オリンピック 東京開催 実現を!!

るところだ。

東京都トラック協会は早くから、東京開催に業界として賛同し招致運動に協力してきただけに、業界としてもその実現への思いと期待は大きい。

去る6月27日には、東ト協女性部部長の原玲子副会長をはじめ女性部役員が、IOCテクニカルブリーフィング(7月3日、スイス・ローザンヌで開催)でのプレゼンテーションを控えた東京都の猪瀬直樹知事を表敬訪問。

2020年夏季オリンピック・パラリンピックの開催都市が決定する、9月7日の国際オリンピック委員会(IOC)総会(アルゼンチン・ブエノスアイレスで開催)まであと約1か月半。6月には「富士山」が世界文化遺産に登録されたが、これに続く、東京開催の決定という「朗報」が待たれるとともに、

業界の思いと期待伝える



東ト協は、2020年オリンピックの東京開催の実現に向けて、都民の生活や経済活動に必要な物資を運ぶトラックに招致ステッカーを貼付するなどして、招致運動に協力。会員事業者にとどまらず、関東各県の事業者にも協力を呼びかけ、約5万枚のステッカーを配布・貼付し、招致気運の盛り上げに一役買った。



猪瀬知事を囲んで——原副会長(知事の左隣)をはじめとした女性部役員

東ト協・原副会長ら 猪瀬知事を表敬訪問

都政はもとより、オリンピック招致運動でも陣頭に立つ猪瀬知事に対し、「頑張ってきてください」と激励し、東京開催の実現を願う業界の思いと期待を伝えた。

このプレゼンで猪瀬知事は、東京が世界一安全な都市で、「世界トップクラスの優れた輸送システム」が大会を支えるテーマ」が大会を支えるアピールし、海外のマスコミを含めて高い評価を得たと報じられた。

東京開催が実現すれば、道路をはじめ都市整備や、経済面への波及効果も大きく、景気の好転が期待されるだけに、業界にとっても「朗報」となりそうだ。

視点 焦点 合点

文と写真＝
写真家・石黒健治
<http://ishigurokenji.com>

まず、舞台の原案となつた濱田朝美さんの手記『日本一へたな歌手—紅白歌合戦に出演して死にたい』を読んでみよう。

「私は27歳の障害者です。身体障害のほかに言語障害もあります。私には24時間の完全看護が必要です。そのため毎日24時間、約10名の介護者が交代で私を介護してくれています。

私は歌手です。日本一下手な歌手です。私は毎日路上ライブをしています。母の遺志を継いで、本気で紅白歌合戦を目指しています。

私はがんで母を亡くしました。そして地獄の施設で半年を過ごしました。

私の身体では原因不明の難病が今も進行しています。この3年間で15キロも体重が減りました。私はもう長くは生きられないでしょう。でも生きたい。母とのたった一つの約束を果たすまで。だから毎日大好きな歌

紅白を目指す日本一へたな歌手

「誓い〜奇蹟のシンガー〜」

「誓い〜奇蹟のシンガー〜」(種古風景、右から2人が瀧下尚人さん、その横がツイトン青木さん)



は、濱田さんの生きてきた25年間のすべてが凝縮されています。出た。路上ライブを始めた時、一緒に歌のミスで、頭を長い福祿寿のようやけどおもしろかった」と肩をたたかれた。



原案となった「日本一へたな歌手—紅白歌合戦に出演して死にたい」
光文社刊



を歌い続けるのです。」 したが、冒頭の「はじめずいぶん長い引用とな」の全文です。ここに

土屋アンナさん(制作発表会にて) 母子として生まれた。2歳の時に父母が離婚。3歳の時、祖母の死。その頃から障害が次第に顕著になってきて、幼稚園の頃には歩けなくなった。母は、昼間は化粧品会社のセールスレディー、朝晩はヤクルトレディー、さらには夜は事務仕事をしながら娘の介護を続ける。が、しつこくは厳しく、時に障害者と介護の実態がに激しく娘に当たる。「親をいじめたくて勝手に障害者になつたんだろ!」。

誓い〜奇蹟のシンガー〜

【東京公演】8月6日〜9日
場所：草月ホール 港区赤坂7-2-21
tel：03-3408-9113
A席9,000円(前売り8,000円)
B席8,000円(前売り7,000円)
【大阪公演】8月16日〜18日

今年の中症を日射病といっていた時代が、くできており、脳に「視床下部」という器官があって、いつも体温を36度から37度に保っている。脳が「体温」を下げると命令を出す、血管が広がると皮膚から汗が出る。広がった血管には大量の血液が流れて、体にたまった熱を皮膚から外に追い出す。汗は蒸発する時に熱を奪い、体を涼しくしてくれる。◆良くできていて感心するが、その体がリズムを狂わされると厄介になる。現在のトラックは冷暖房装置が整っているが、かつては、冷暖房がないのが常識だった。今は運行、安全管理の面から許されな時代になった。